



資料作成:平成26年10月
制作:公益財団法人 全国老人クラブ連合会
東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル / 電話03-3581-5658
監修:公益社団法人 全国消費生活相談員協会

老人クラブ 見守りサポーターの心得

詐欺に注意! みんなで高齢者の被害を防ごう!



伝える

気にかける

つなげる

クラブ名:

氏名:



公益財団法人 全国老人クラブ連合会

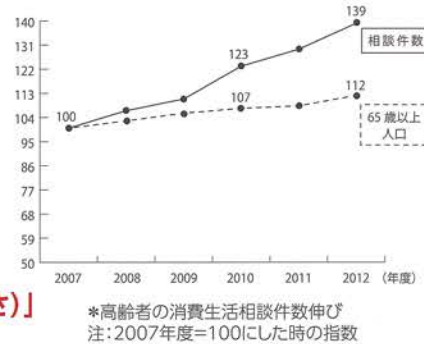


■ 減らない高齢者の詐欺被害

平成25年、高齢者の詐欺被害は過去最高を記録しました。詐欺に関する相談件数も、高齢者人口の伸びを上回る勢いで増え続けています。

背景には高齢者が抱える3つの不安、**「健康(不安)」「お金(心細さ)」「孤独(さびしさ)」**とそれにつけ込んだ巧妙な手口があります。

今後、さらにひとり暮らしや高齢者世帯が増える中、国や自治体、関係団体が連携して、被害防止に向け地域で見守る体制づくりが始まっています。



■ 高齢者が中心となって、詐欺被害を防ごう!

老人クラブは、これまでも悪質商法による被害防止に向け、関係者を招いた学習や啓発活動に取り組んできました。その成果を活かして、関係機関と連携し、私たち高齢者を中心とした取り組みを展開していきましょう。



老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン

～仲間を支えよう! 地域の高齢者を守ろう!～

実施主体: 単位クラブ 市区町村老人クラブ連合会

主 唱: 全国老人クラブ連合会、都道府県・指定都市老人クラブ連合会

後 援: 消費者庁、警察庁、厚生労働省、国民生活センター、
全国消費生活相談員協会、全国銀行協会、全国社会福祉協議会、
全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、
全国民生委員児童委員連合会

実施内容 ●単位クラブにおける「見守りサポーター」の設置

●関係機関や団体と連携した高齢消費者被害防止活動の展開



「見守りサポーター」の役割

老人クラブの「見守りサポーター」は、自ら学び、クラブ活動や暮らしの中で、同世代のつながりを通じて、会員や地域の高齢者の詐欺被害の防止に取り組む推進役です。役割は**「伝えること」「気にかけること」「つなげること」**です。

伝える 活動や日常生活を通じて、情報を伝えましょう。

- 誰に 会員、地域の高齢者、高齢者の周辺の人々に
- 何を 詐欺の手口、断り方、相談窓口、その他学習会の案内
- どうやって 声かけや見守り活動を通じて
 - ・友愛訪問や会員が集まる活動や行事(サロン、サークル活動、スポーツ活動、芸能大会など)の中で
 - ・その他、町内会の回覧や掲示版を使って



ポイント! 情報は、繰り返し、根気よく伝えましょう。

■ 関係機関や団体の取り組み

情報提供 詳しくは、各団体のホームページをご覧ください。

- ◆独立行政法人 国民生活センター
「見守り新鮮情報」定期的に配信する安心・安全情報
- ◆一般社団法人 全国銀行協会
「金融犯罪の番犬」金融犯罪に関する手口と防止策情報

講師の派遣

まずは地元の消費生活センターや警察、地域包括支援センターなどの取り組みを調べてみましょう。

- ◆公益社団法人 全国消費生活相談員協会「出前講座」
*費用は事前に確認ください。
- ◆一般社団法人 全国銀行協会「どこでも出張講座」(無料)



気にかける 困っているサイン、不審な様子を見逃さないように気をつけましょう。

〈本人〉	〈周辺〉
<input type="checkbox"/> 元気がない。表情がかたい <input type="checkbox"/> 気がかりなことがありそう <input type="checkbox"/> 電話におびえている様子 <input type="checkbox"/> 外出が増えた <p style="text-align: right;">など</p>	<input type="checkbox"/> 見慣れない人が家によく来ている <input type="checkbox"/> 工事が長く続いている <p style="text-align: center;">(業者の出入りが多い)</p> <input type="checkbox"/> ダンボールが家にたくさん積んである <p style="text-align: right;">など</p>

気になる人への声かけは
「どうされましたか」「お困りのことはありませんか」

・だまされたことに気づきにくかったり、被害にあったとき、自分を責めたり、恥ずかしくて誰にも言えないと思ったりするのが、高齢者の特徴とされています。優しく、不安な気持ちを理解する姿勢で声をかけましょう。

〈良くない聞き方〉✕	〈良い聞き方〉○
<ul style="list-style-type: none"> ・ どうしてそんな契約をしたのですか。 ・ だまされていますよ。 ・ お子さんに相談したら。 ・ 勉強代と思い、忘れましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ よくあることだと聞いてます。心配しないで。 ・ 本当に信用できますか？ ・ 身近に相談できる人はいますか？ ・ いっしょに解決策を考えましょう。

ポイント!



- ・ 大切なことは、本人のプライドや気持ちを優先し、自ら解決しようとする気持ちを持ってもらうことです。
- ・ 「放っておいて」と言われたら、無理じいはせず、情報を渡して、引き続き声かけをしながら見守りましょう。



つなげる 関係機関と高齢者のつなぎ役となって、地域で連携して被害を防ぎましょう。

- 誰に 消費生活センター、地域包括支援センター、警察、民生委員などに
- 何を 詐欺かもしれないと思われる事例、会員や地域の高齢者から寄せられた気づきや質問、その他学習会の開催や啓発活動の依頼

ポイント!



- ・ 活動を通じて知った情報は、関係機関への連絡以外に他の人にももらさないようにしましょう。
- ・ つなぎ役になるにあたり、老人クラブと関係団体との情報交換の場を設けたり、地域のネットワークに参加し、日頃から気軽に相談できるつながりを作りましょう。

注) 関係機関への連絡において、情報を提供した人のプライバシーは守られます。勘違いだったとしても責められることはありません。

高齢者に多い被害

●振り込め詐欺

子や孫を装って電話で金銭を要求。その後、関係者を装った者が現金を自宅に取りに行く「振り込まない」手口が多くなっています。

●買え買え詐欺(劇場型勧誘)

数人で役割を分担し、次々に電話をかけてきて怪しい社債や権利などを買わせる方法です。

●健康食品の「送りつけ商法」

申し込んだ覚えがないのに商品を送りつけられ、代金を郵送するよう脅すような口調で支払いを迫ります。

●還付金詐欺

還付金を受け取る手続きと言って、電話で誘導して銀行のATM(現金自動預け払い機)からお金を振り込ませます。

●詐欺被害の救済を装った詐欺

詐欺にあった人に、「被害を取り戻してあげる」と近づき、取り戻しのために必要と言って手数料などを要求する方法です。



活動メモ

活動の記録や気にかかったことを書きとめておきましょう。

.....

.....

.....

.....

● みんなでやってみよう! ●

1. 情報交換の習慣

多くの人が悪質な電話勧誘を経験しています。そこで、自分が受けた電話について、日頃から情報交換をする習慣を心がけましょう。

2. 声に出して言ってみよう～「断り方」の練習

悪質な電話に驚いて「断りの言葉」がすぐに出ないときがあります。日頃から仲間同士で声に出して練習してみましょう。

「お断りします」「いません」「帰ってください」
「確認したいことがあるので、後ほど連絡します」

注:「結構です」「いいです」は、承諾したこの意味にもとられます。

3. 被害防止に向けた私の実践

一人ひとりが被害防止に向け、自分が実践できることを考え、みんなで発表してみましょう。

私は、 _____ します。



■ わたしの町の相談窓口(関係機関連絡先)

相談先	電話番号 ☎
●消費生活センター(相談員: _____)	
●地域包括支援センター	
●警察	
●民生委員(_____)	
●市区町村老連事務局	

詐欺に注意し 高齢者の被害を防ごう!

見守りサポーター証

老連名・クラブ名 _____
氏名 _____

公益財団法人 全国老人クラブ連合会

・「見守りサポーター証」は、市区町村老連が行う養成講座を修了した会員に発行します。活動のPRや理解を広めるために、活用してください。